

スポーツ少年団関係者の皆様へ

幼児期からの

# アクティブ★チャイルド★プログラムの活用について

の活用について

平素よりスポーツ少年団の活動に、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

この度、日本スポーツ少年団では、幼児から小学校低学年にあたる子どもたちの運動遊びを支援するため、「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム」を作成いたしました。

本プログラムは、幼児期の運動や遊びの経験が、その後の子どもたちのスポーツへの取組みや体力向上に重要な役割を果たしているという昨今の研究成果に基づき、幼児期のうちからからだを動かすことの楽しさや喜びを伝え、一人でも多くのスポーツ好きな子どもたちを育てていければと願い作成したものです。

スポーツ少年団は、日々の活動を通して、子どもたちのこころとからだの成長をサポートし、子どもたちのスポーツへの取組みや体力の向上に貢献しておりますが、全国的には子どもたちの身体活動量の減少や体力の低下は極めて深刻な状況になっております。子どもたちを取り巻くスポーツや遊びの環境が大きく変化し、からだを動かす機会が減っていることが主な原因と考えられますが、幼児期からの運動遊びを十分に支援できていないことも、運動に好意を持ってない子どもを増やし体力の低下に拍車をかけているのではないかと危惧されます。

このため、日本スポーツ少年団では、幼児期からの運動遊びを支援することが重要であると考え、「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム」を作成いたしました。

各単位スポーツ少年団におかれましては、主旨をご理解いただくとともに、本プログラムを活用して幼児から小学校低学年にあたる子どもたちの運動遊びを支援していただければ幸いです。



公益財団法人 日本体育協会  
日本スポーツ少年団